

琉球大学国際沖縄研究所 公募型共同研究

本研究所対応教員リスト (2017 (平成 29 年) 11 月 27 日現在、五十音順)

【専任教員】

狩俣 繁久 (国際沖縄研究所教授)

専門分野：琉球諸語研究

研究内容：生物・文化多様性を生んだ琉球列島の言語的多様性を音韻、文法の面から調査・研究し、その多様性の地理的分布、歴史的な発展過程を研究する。

藤田 陽子 (国際沖縄研究所教授)

専門分野：環境経済学、島嶼経済

研究内容：沖縄やアジア太平洋島嶼地域を主要な対象として、自然環境の保全・活用の経済分析、および小島嶼地域の自律的・持続的発展について研究する。

【併任教員】

赤嶺 政信 (法文学部教授)

専門分野：民俗学

研究内容：沖縄の門中化現象からみた離島と本島との関係

赤嶺 守 (法文学部教授)

専門分野：東洋史・琉球史

研究内容：中国—台湾—沖縄（日本）の対外関係について研究している。台湾や沖縄は島嶼地域で共有する克服すべき研究課題も多く、過去及び現代の歴史を掘り起こし、そこから新たな未来への展望を見いだす研究の推進をしている。

大湾 知子 (医学部准教授)

専門分野：成人・がん看護学

研究内容：沖縄島嶼地域における頻尿・尿失禁に関連した泌尿器科受診行動

石原 昌英 (法文学部教授)

専門分野：社会言語学・言語政策

研究内容：島嶼地域の言語は多様性に富んでいるが、その多くが消滅の危機に瀕していると言われている。言語危機の実態に関する研究と復興に向けた活動に関する研究に取り組んでいる。

稲村 務（法文学部教授）

専門分野：社会人類学

研究内容：資源人類学、エスニシティ論、伝承論、民族誌論などの人類学的理論研究。

瀬口 浩一（法文学部教授）

専門分野：財政学・公共経済学

研究内容：島嶼地域の抱える経済・財政的課題の改善に資する実証研究。

越智 正樹（観光産業科学部教授）

専門分野：地域社会学、観光社会学

研究内容：島嶼地域における親密圏と公共圏の変容の実態解明、および域間紐帯の維持や関係人口増加に対して効果をなす観光実践の在り方の追究。

喜納 育江（法文学部教授）

専門分野：アメリカ文学・ジェンダー研究

研究内容：（１）文学（沖縄文学、アメリカ文学、環境文学など）における島嶼の表象。
（２）島嶼地域社会のジェンダーの問題に関する歴史・文化的研究。

金城 ひろみ（法文学部准教授）

専門分野：中国語学、中国語教育学

研究内容：中国語圏の島嶼地域や沖縄と台湾との言語政策及び言語教育についての研究。

越野 泰成（法文学部教授）

専門分野：公共経済学・法と経済学

研究内容：「効率性」、「公平性」、「運営制度費逋減」の３つの視点から、島嶼の経済社会的課題の解決策として、複数の制度の（経済的）機能を考察する。

杉村 泰彦（農学部准教授）

専門分野：農業経済学

研究内容：島嶼地域の農業生産では、生産力維持と廃棄物問題の両面から、食品資源の循環システムの構築が重要な課題である。そこで、島嶼地域における農産物マーケティングとともに、そこでの食品循環資源の再資源化方策について分析する。

鈴木 規之（法文学部教授）

専門分野：国際社会学

研究内容：沖縄とタイ・ラオスの関係性の研究

沖縄とタイ・ラオスの内発的発展の研究

沖縄の日系人・外国人の研究

高良 鉄美（法務研究科教授）

専門分野：憲法学

研究内容：沖縄における憲法問題の特殊性について研究してきた。米国統治下の沖縄における憲法問題や復帰後の沖縄における憲法問題を考察してきた。群島政府や琉球政府の下における人権等、各種の法的問題の考察した。

陳 碧霞（農学部助教）

専門分野：林業経済学・森林ツーリズム

研究内容：沖縄のフクギ屋敷林集落景観の形成歴史と植生構造について沖縄諸島・八重山地域にて調査を行っている。さらに、この貴重な屋敷林景観の保全のため、住民意識調査・観光資源としての活用について研究を行っている。

豊見山 和行（法文学部教授）

専門分野：琉球史

研究内容：琉球史専攻。特に前近代における島嶼世界における環境社会史、資源利用史土地利用史、食料確保、対清・対日外交関係史などの問題を研究しています。

A 対外関係研究と C 対外関係研究の分野に対応可能です。

内藤 重之（農学部教授）

専門分野：農業経済学

研究内容：島嶼農業は市場遠隔性や輸送手段の制約などの不利性を抱えている。そこで、島嶼地域を中心とした食料・農産物の流通システムと農業・農村地域の活性化に関する研究に取り組んでいる。

野入 直美（法文学部准教授）

専門分野：社会学（エスニシティ、人の移動）

研究内容：島嶼における結婚移住（フィリピン女性を中心に）、台湾—沖縄関係、ハワイと沖縄のアメラジアンに関わる研究。

波多野 想（観光産業科学部教授）

専門分野：文化遺産学・景観学・建築史学

研究内容：文化遺産や景観は、その存在の根拠や変容のプロセスに社会や政治が関わる。こと島嶼地域においては、文化遺産や景観に内在する「価値の共同化」を通して、島嶼地域の発展における社会的役割を担う存在でもある。

廣瀬 孝（法文学部准教授）

専門分野：自然地理学，水文地形学

研究内容：琉球および太平洋島嶼地域における自然地理学，特に，地形学および水文学的研究。島嶼地域では，自然環境や環境問題を把握・解明することで，水資源問題など，島嶼の持続的発展に必要な諸課題に関与する。

古川 卓（保健管理センター教授）

専門分野：臨床心理学

研究内容：島嶼地域における臨床心理学研究。

町田 宗博（法文学部教授）

専門分野：南米における沖縄系移民の研究

研究内容：沖縄にルーツを持つ沖縄系移民の研究。

宮内 久光（法文学部教授）

専門分野：人文地理学

研究内容：近代期に沖縄から海外に労働移動した沖縄移民の移動形態や職業選択に関する研究。

本村 真（法文学部教授）

専門分野：児童福祉、社会福祉援助技術論

研究内容：島嶼地域の子育て支援システムの構築に関する研究（虐待予防や支援職のストレスマネジメントシステム構築を含む）、島嶼地域の活性化に関する研究。